

国分寺市緊急麻しん対策事業等について

【緊急麻しん対策事業】

1. 趣旨

昨今の麻しん（はしか）の感染拡大の状況を鑑み、緊急対策として、抗体検査費用や予防接種費用の助成を行う。

2. 事業の概要

（１）事業実施期間 令和８年９月１日～令和９年３月３１日（令和８年度限り）

（２）対象者

①抗体検査 19歳以上で、０歳児と同居している方
（麻しん含有ワクチンを２回以上接種した方
及び抗体価が十分でないと確認できる方は除く。）

②予防接種 19歳以上で、抗体価が十分でないと確認された方
（麻しん含有ワクチンを２回以上接種した方は除く。）

（３）自己負担額

抗体検査 無料

予防接種 5,000 円（生活保護世帯等は無料）

（４）使用ワクチン

麻しん風しん混合ワクチン（MR ワクチン）

3. 補正予算について

| | 金額 | 内容 |
|----|----------|---|
| 歳入 | 4,548 千円 | 麻しん抗体検査事業委託金（10／10） 保健医療政策区市町村包括補助事業補助金（1／2） |
| 歳出 | 6,395 千円 | 【予防接種に要する経費】 需用費 予診票・説明書印刷 98 千円 委託料 抗体検査 2,703 千円 予防接種 3,594 千円 |

4. 実施場所

国分寺市内の実施医療機関

5. 実施方法

医療機関への委託で行う。市報・ホームページ等で周知を行う。

抗体検査・予防接種を希望する対象者は、実施医療機関に予約し、検査・接種を受ける。

【高用量インフルエンザワクチンの定期接種化】

1. 趣旨

令和8年10月から、75歳以上の方を対象とし、高用量インフルエンザワクチンが定期接種化される。接種単価が令和8年3月下旬に示され、当初予算及び同時補正に計上することができなかったため、6月補正を行うものである。

2. 対象者

75歳以上の方（国分寺市民の対象者：16,782人）

※75歳以上の方は、標準量インフルエンザHAワクチンと選択可能。

3. 使用するワクチン

高用量インフルエンザHAワクチン（エフルエルダ）

4. 定期接種化の開始時期

令和8年10月1日

5. 自己負担額

4,500円（生活保護世帯等は無料）

6. 実施場所

国分寺市内外の実施医療機関

※国立市・立川市・府中市・小平市・小金井市・昭島市・東村山市・狛江市・東大和市・清瀬市・武蔵村山市と乗り入れをする方向で調整。

※実施医療機関以外で接種の場合は、指定外医療機関予防接種費用助成制度を利用できる。

7. 実施方法

医療機関への委託で行う。市報・ホームページ等で周知を行う。

希望する対象者は、実施医療機関に予約し、接種を受ける。

8. 補正予算について

| | 金額 | 内容 |
|----|---------|--|
| 歳出 | 7,064千円 | 【予防接種に要する経費】 委託料 7,043千円 負担金補助及び交付金 21千円 |

9. 「標準量インフルエンザHAワクチン」と「高用量インフルエンザHAワクチン」について

| | 標準量 インフルエンザHAワクチン | 高用量 インフルエンザHAワクチン |
|-------|--|--|
| 対象者 | ① 65 歳以上の者 ② 60～64 歳で 心臓・腎臓・呼吸器の機能障害 又はヒト免疫不全ウイルスによる 免疫機能の障害があり身体障 害者手帳 1 級を所有している者 | 75 歳以上の者 |
| 自己負担額 | 2,500 円 (生活保護世帯等は無料) | 4,500 円 (生活保護世帯等は無料) |
| 接種方法 | 0.5mL を 毎年度 1 回 皮下注射する | 0.7mL を 毎年度 1 回 筋肉注射する |
| 効能効果 | インフルエンザの予防 | インフルエンザの予防 ※標準量インフルエンザHA ワクチ ンの4倍の抗原を含み、より強い免 疫応答を誘導する。 ※標準量インフルエンザHA ワクチ ンに比べ、優れた免疫原性、インフ ルエンザに対する発症予防効果・入 院予防効果がある。 |